

第8回海洋教育フォーラム

やさしい海洋講座「海のエネルギーを電気に変える」



主催：公益社団法人 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会

後援：横須賀市教育委員会、教育新聞社

協力：公益財団法人 三笠保存会

まちづくり文化ボランティアグループ よこすか市民会議(YCC)

日本船舶海洋工学会では、小学生・中学生・高校生等若い世代に海や船への関心を持ってもらうことを目的に2008年に海洋教育推進委員会を創設し、学会と企業が協力し活動を行って参りました。その中の主要な行事の一つとして、毎年「海洋教育フォーラム」を開催し、様々な分野の方々に海洋と海洋教育への展望についてお話頂いております。今回のテーマは、「やさしい海洋講座『海のエネルギーを電気に変える』」として、各方面の専門家から海洋における再生可能エネルギーの取組みについて語っていただき、参加者の皆さんとともに、これからの海洋教育のあり方について考えてみたいと思います。

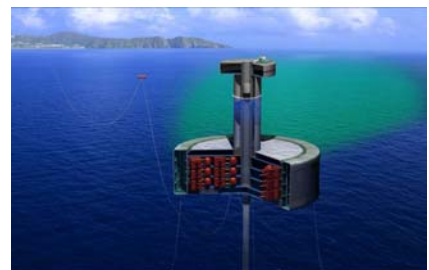
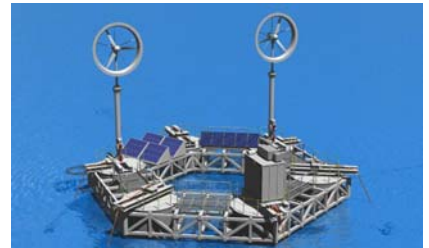
日時： 2014年3月15日(土) 13:00～16:30

会場： 記念艦「三笠」 講堂 (定員:320名)

<http://www.kinenkan-mikasa.or.jp/>

プログラム

- 13:00 開会挨拶 小林 正典 (日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会 委員長)
- 13:05 やさしい海洋講座：「海のエネルギーを電気に変える」
「エネルギーの源となる海の自然現象(風、波、流れ、温度差)」
刑部 真弘 (東京海洋大学 教授)
「海の持つエネルギーを電気に変える仕組み」
① 洋上風力発電 経塚 雄策 (九州大学 教授)
② 波力発電 大澤 弘敬 (海洋研究開発機構 グループリーダー)
③ 温度差発電 池上 康之 (佐賀大学 教授)
「質疑応答」
- 15:25 閉会挨拶 高橋 洋子 (文部科学省)
- 15:30 記念艦「三笠」紹介&見学
公益財団法人 三笠保存会
- 16:30 終了



アクセス

記念艦「三笠」

〒238-0003 横須賀市稲岡町82-19

- 京急線汐入駅ご利用の場合 徒歩約15分
- 京急線横須賀中央駅ご利用の場合 徒歩約15分
または、三笠循環バスで「三笠公園」バス停下車、徒歩2分
- JR横須賀駅ご利用の場合
京急バスで「大滝町」バス停下車、徒歩7分
- お車の場合
横浜横須賀道路、横須賀IC～本町山中有料道路 終点から5分
駐車場：付近の有料駐車場のご利用となります。



参加申し込み等

1. 参加費

フォーラム&三笠艦見学：一般 500円、高校生：300円、中学生以下：無料

参加費は当日会場入口にてお支払い願います。なお、参加登録された方は午前中から見学可能です。

2. 参加申し込み

右記のサイトからお申し込みください：<https://www.webmasters.co.jp/jsn-event/20140315/>

または、「第8回海洋教育フォーラム参加申込」と明記し、「①氏名、②所属、③連絡先(メールアドレス又は電話番号)、④午前中見学の「有無」をご記入の上、下記事務局までメール又はFAXにてお申し込み下さい。

なお、電話での申し込み、当日会場での申し込みも受け付けます。

事務局 住友重機械マリンエンジニアリング(株)：〒237-8555 横須賀市夏島町19番地

第8回海洋教育フォーラム事務局 代表・竹川正夫

E-mail：mso_takekawa@shi.co.jp、Fax:046-869-1796、Tel:046-869-1802